

# 日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名



## 核兵器禁止条約ってなに？

被爆者をはじめとした多くの人々の核兵器廃絶への強い願いが実を結んで、2017年7月に国連で採択され、2021年1月に発効した、核兵器の開発、実験、使用、使用の威嚇など、いかなる活動も禁止する条約です。

## 《核兵器禁止条約の主な内容》



つくりず……核兵器の「開発、実験、生産、製造」の禁止

持たず……核兵器の「取得、保有、貯蔵、移転」の禁止

持ち込まず……自分の国の領土に、他国の核兵器を「配置、設置、配備」することを許可することの禁止

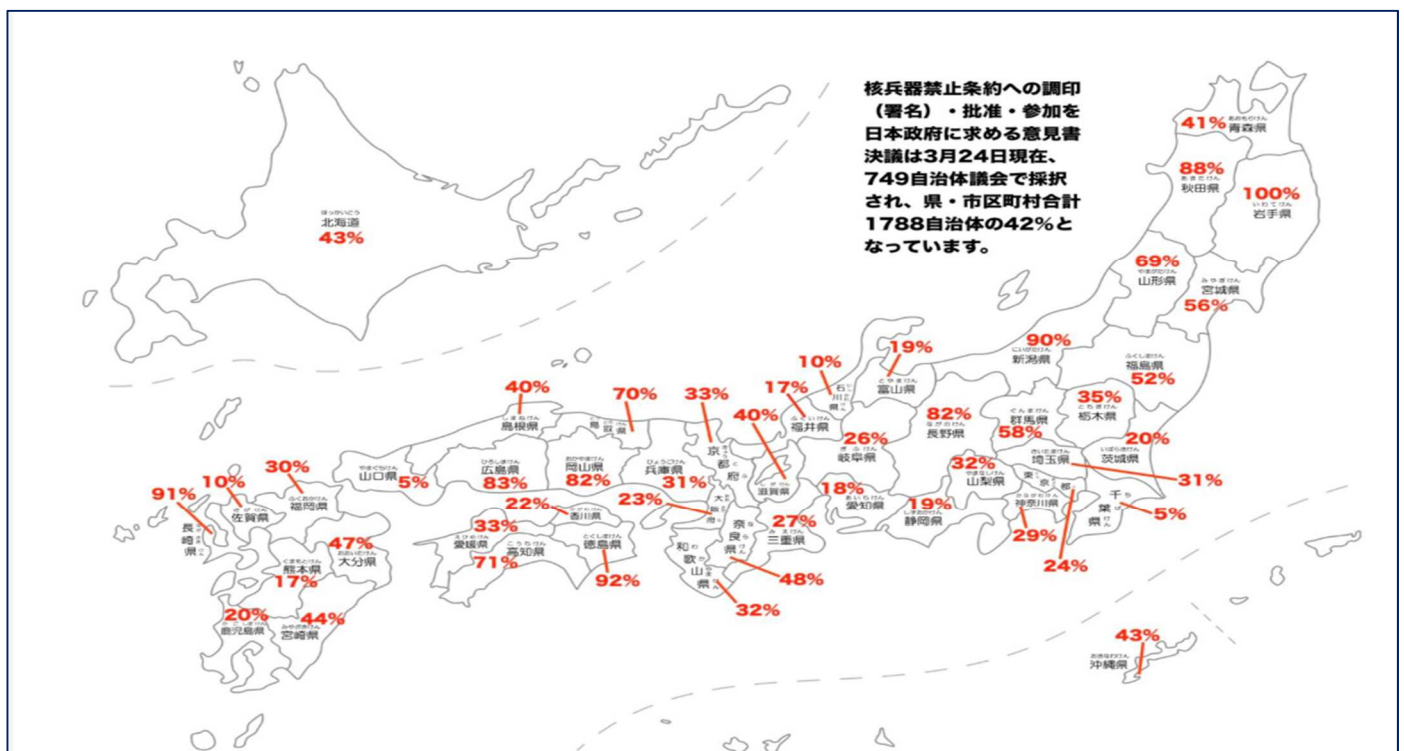
使わず・脅さず……「使用、使用の威嚇」の禁止

## 集めた署名はどうなるの？

平和首長会議では、全ての国が「核兵器禁止条約」を早期に締結することを求める署名活動を展開しており、集めた署名は平和首長会議ユースを始めとする平和首長会議の代表者が国連関係者に提出します。

広島・長崎に原爆が投下されて81年。21万人もの命が犠牲になりその後も放射能によって被害者の命が奪われ続けています。被爆者は核兵器の非人道性を訴え、禁止、廃絶を求め続けてきました。

## 日本政府に批准を求める自治体が増えています



# 日本の原爆被害



1945年8月の広島(6日)と長崎(9日)への原子爆弾投下により、1945年末までに約14万人が死亡した広島、約7万人が死亡した長崎と、合計で20万人以上の尊い命が即死や放射線障害で失われました。強烈な熱線、爆風、放射線は都市を壊滅させ、戦後も後遺症や偏見に被爆者は苦しんでいます。

## 《原爆被害の主な詳細》

- **被爆の惨状(広島・長崎)** 爆心地周辺は熱線で地表が焼けただけ、爆風で建物が全壊しました。特に広島では建物疎開の作業中だった学生など、多くの子供や一般市民が亡くなりました。
- **放射線障害(原爆症)** 投下後、頭髪の脱毛、歯ぐきからの出血、全身の斑点などの症状が現れました。さらに、爆発後に降った「黒い雨」などの放射性物質による内部被ばくも深刻でした。
- **長期的な被害:** 白血病や癌などの放射線による病気(原爆症)が長年にわたり発症し、心身に深い傷を負いました。
- **社会的被害:** 多くの家族が崩壊し、家を失った人々が放射線障害に苦しみながら生活を再建しなければなりませんでした。

## 《当時の状況と被害規模》

- **広島(8月6日)** 爆心地から半径2キロメートル以内はことごとく焼失し、約7万6000戸の建物が半壊・半焼以上の被害を受けました。
- **長崎(8月9日)** 市内戸数の約36%にあたる18,409戸が被害を受け、約7万4000人が亡くなったと推定されています。



## 《ビキニ環礁水爆実験の主な概要と被害》

1954年3月1日、米軍がブラボー実験(キャッスル作戦)を実施。ビキニ環礁、エニウェトク環礁の2つの鑑賞を計6回行いました。15Mt級の水素爆弾を使用し、静岡県焼津港のマグロ漁船「第五福竜丸」が、危険区域外で操業中に死の灰(放射性降下物)を浴びました。また、約1000隻以上の漁船が「死の灰」を浴びて被爆しています。乗組員は急性放射線障害に苦しみました。

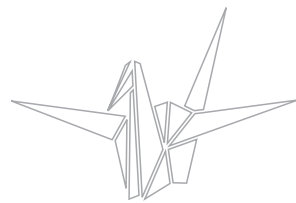


## 核兵器のない世界をめざして



唯一の戦争被爆国である日本。日本政府が、核兵器禁止条約に署名、批准し、核保有国に禁止条約への参加を呼び掛け、先頭に立つべき責任があります。**被害の実相と被爆者の苦しみを世界に伝え、コープあいちも日本政府に条約の署名・批准を求めて署名に取り組みます。**  
ひとりひとりの力を合わせて、核兵器のない世界を実現しましょう。

# 唯一の戦争被爆国



## 日本政府に核兵器禁止条約の

## 署名・批准を求める署名



いま世界では、核兵器禁止条約の発効から核兵器廃絶へとすすもう、という声広がっています。多くの国ぐにが被爆者の声に耳を傾け、「核兵器による安全」ではなく、「核兵器のない世界による安全」を選択し、核兵器禁止条約を支持し、参加しつづけます。

唯一の戦争被爆国である日本政府は、核兵器廃絶の先頭に立たなければなりません。

国内の世論調査でも、日本が核兵器禁止条約に参加すべきとの声は7割を超えています。日本政府がこの被爆者と国民の声に誠実に応えることを訴えます。

### 私は日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求めます

氏名 <i>Signature</i>		住所 <i>Address</i>	
家族名 <i>Family Members</i>	家族名 <i>Family Members</i>	家族名 <i>Family Members</i>	家族名 <i>Family Members</i>

この署名は、2020年10月29日、被爆者をはじめ各界・各層の代表123氏の呼びかけによりスタートしました。日本政府に提出します。ご記入いただいた個人情報は、この要請目的以外には使用しません。

【取扱団体】

日本政府に核兵器禁止条約への  
参加を求める 愛知県民の会

名古屋市北区黒川本通2-11-1 コーポタニグチ201 ☎052-325-7901

【取扱団体】



〒465-8611 名古屋市名東区猪高町大字上社字井堀25-1  
電話：052-703-6055